



おうちで過ごす時間
身近なもので
あそんでみましょう

もうすぐ こどもの日 (5月5日)

端午の節句の日
(たんご)

◎ 子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。

どうして
こいのぼりを飾るの?

「鯉」というお魚は 強く 流水が流れても 強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼり しょう魚。
そんなたくましい鯉のように、子どもたちが 元気に大きくなることを願っている意味が 込められています。

五色の吹流しは、子どもの無事な成長を願って 悪いものを追い払う意味が込められている そうです。

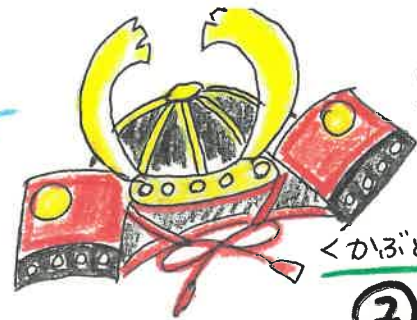
- 一番大きな鯉は 真鯉(まごい)
- 二番目に大きな鯉は 緋鯉(ひごい)
- 一番小さな鯉 子鯉(こごい)といひます。

日本で最も古いお菓子の 形を残しているものと 言われています。



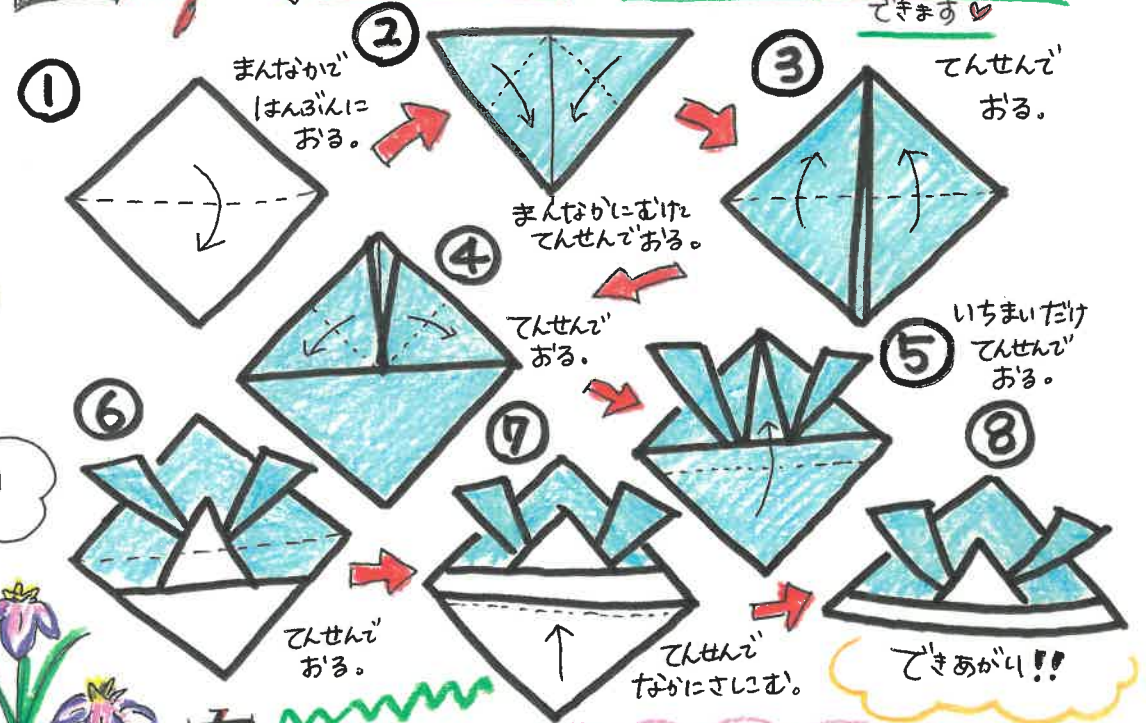
柏餅は 柏の葉でおもちを包んでいます。 柏の葉は 新しい芽が出るまで 落ちないというところから 子孫繁栄の縁起を担ぐとされています。

菖蒲...
菖蒲の葉は、おは香りが強いので 病気や悪いものを追い払って くれるとされています。



かぶとは昔、体を守るために使われていたよ。 そのため、子どもの身を守る元気に育つようにという 意味が込められているそうです。

<かぶとの折り方> 新聞紙を使うと本当にかぶることができる♡



ちやれんじびんご!!

「赤」「黄」「緑」の 3つのグループの 食べものを バランスよく 食べる 元気いっぱい過ごそう!

私たちが普段食べている食品を 体内での働きや特徴による「赤」「黄」「緑」の 3つの色に分類したものが 3色食品群です。

◎ 3つの色のこいのぼりを見て ちやれんじびんごであそぼう~!! たて、よこ、たなめどれでも いちれつそろったら「びんご」だよ。 おうちのひととたのしんでね!!

「しくつのびんごが できるかな?」

あそびかた